

昭和51年11月分歳入歳出状況

昭和51年度

会計名	予算現額	本月中歳入額	本月末歳入累計額	収入率	本月末現在高
		本月中歳出額	本月末歳出累計額	執行率	
一般会計	千円 8,342,849	759,418,758 ^円	4,154,318,786 ^円	49.7%	円 401,231,746
		739,310,728	3,753,087,040	45.0	
国保会計	550,071	216,527,110	318,981,749	58.0	18,806,532
		474,072,279	3,001,752,117	54.6	
区画整理 会計	243,497	53,290,766	137,483,109	56.5	49,884,119
		10,629,511	87,598,990	36.0	
下水道 事業会計	779,979	45,000,000	202,104,867	25.9	13,559,58
		115,475,530	200,748,909	25.7	
受託水道 事業会計	358,423	0	185,927,278	51.9	56,654,161
		206,229,05	129,273,117	36.1	
合 計	10,274,819	879,362,234	4,998,815,789	48.7	527,932,516
		933,445,953	44,708,882,73	43.5	

区 分		本月中収入額	本月中支出額	本月末現在高
基 金	用 品 調 達	1,271,577 ^円	1,459,629 ^円	250,811 ^円
	土 地 開 発	0	△1,619,547	53,759,852
	職 員 退 職 準 備	0	0	1,851,197
	庁 舎 増 築	0	0	28,187,018
	都 市 施 設 整 備	0	0	177,242,000
歳入歳出外現金		22,969,643	24,176,894	9,373,463

決裁 区分	甲 乙 丙	文書 分類	発送・ <u>丙</u> ・議案・令達	福議	収 発	第 89 号
保存	1 3 5 10 15 永	廃棄	年 月	F.No.	A	9 2
取扱 注意	至急 秘	添 付 物		起案	52年 6月 22日	
浄書 送 要 求	浄書区分	本	控	計	決裁	年 月 日
	☐ 原イ子				施行	年 月 日
	☐ 孔 版				先方 文書	年 月 日付 第 号
	☐ 手書複写				年 月 日收受	
	☐ ペン書					
用 紙		発 送				
☐ 更 級		☐ 普通 ☐ 速達				
☐ 中質紙		☐ 書留 ☐ 親展				
☐ 上質紙		☐ 使送 ☐ 携行				
☐ タイプ紙		☐ その他				
☐ その他						
浄書	照 合	公 印	施 行	機・管保長	発送 表示	作成 月 日迄 発送 月
					完了 表示	作成 月 日了 発送 月 日了
主	起 案 者		保 員		保 長 局 長 委 員 長 副 議 長 議 長	
管	議 事 係		氏 名 尾 野 幸 恵			
あて 先 発 信 者	福生市長		石川 常太郎		合	
注意 事項	福生市議会議員		岩田 博		議	
件 名	会議録の送付について					
上記のことについて 別紙のように 照会 回答 報告 依頼 してよろしいか伺います。 別冊 送付 します。						

1. 昭和52年第1回福生市議会定例会

(3月10日～3月25日)

5

52.6.23



福議発第八十九号

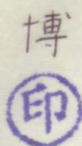
昭和五十二年 六月二十二日

福生市長

石川常太郎 殿

福生市議会議長

岩田



会議録の送付について

昭和五十二年第一 回福生市議会定例会の会議録の写を別紙のとおり作製いたしましたので、地方自治法第一二三条第三項の規定により送付いたします。

5		5
10		10
15		15
20		20
25		25
5		5
10		10
15		15
20		20
25		25

25 × 20 = 500



したので、財政自治部第一二三条第三項の財政より後付のようになります。

昭和五十二年第一回福生市議会定例会の会期終了の事を限議のちより外議のようになります。

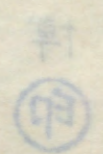
福生市議会議長

福生市長

昭和五十二年六月二十二日

議案第八十八号

福生市議会議長



局長	係長	係員



昭和五十二年
第一回定例会
自三月十日
至三月二十五日

福生市議会議録

第二号
第三号
第四号

第一定
(第二目)
議二
議
第一定
(第一目)
市長の施政
一般質問
(大野)
一般質問
(原)
一般質問
(松山)
九十七

第一 回福生市議会 定 例 会会議録(第二号)

昭和五十二年三月十日福生市議会議場に第一回福生市議会定例会が招集された。
一 出席議員は次のとおりである。

一番	原 敏子 君	二番	松 山 清 君
三番	原 田 生也 君	四番	村 野 武男 君
五番	森 田 治男 君	六番	村 尾 栄次 君
七番	鈴木藤次郎 君	八番	山崎良之助 君
九番	竹 田 政勝 君	十番	指 田 保雄 君
十一番	宇佐美良時 君	十二番	貫井喜代次 君
十三番	川 窪 清一 君	十四番	
十五番	小 林 菊三 君	十六番	小 堺 仁七 君
十七番	関 米 吉 君	十八番	東 田 正治 君

十九番 大野行夫 君
二十一番 高波 忠 君
二十三番 君

二十番 宮沢良一 君
二十二番 末次性男 君
二十四番 塩野鉄之助 君

一 欠席議員は次のとおりである。

十四番 田村市郎君
二十三番 岩田 博君

一 欠員は次のとおりである。

なし

一 議会事務局職員は次のとおりである。

議事 古谷徳男 君
事務局長 市川昭利 君
臨時速記事務補佐員
川久保友子 君
山田眞佐子 君

一 地方自治法第二百一十一条の規定による出席説明員は次のとおりである。

市長	石川常太郎 君	助役兼庶務課長 事務取扱	篠崎俊夫 君
収入役	橋本孝蔵 君	教育長	町田倍二 君
秘書職員課長	斉藤多市 君	庶務課長	君
企画財政課長	上野重勝 君	環境保全課長	木村田 猛 君
経済課長	生子国利 君	福祉事務所長	八木房雄 君
建設課長	森田進 君	都市計画課長	内田和雄 君

一 本日の議事日程は次のとおりである。

市民課長	田村忠雄	君	税務課長	島田猛	君
下水道課長	須崎進	君	用地課長	黒田登	君
水道事務所長	高水求	君	会計課長	石川和夫	君
教育委員 務課長	浅見裕康	君	教育委員 務課長	古谷正夫	君
教育委員 務課長	小野光朗	君	選挙管理 委員局長	井上久男	君
教育委員 務課長			局長		

日程第一	会議録署名議員の指名	
日程第二	会期の決定	
日程第三	市長の施政方針演説	
日程第四	一般質問	
日程第五	議案第二号	非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
日程第六	議案第三号	正する条例
日程第七	議案第四号	福生市市設住宅貸与条例の一部を改正する条例
日程第八	議案第五号	福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例
日程第九	議案第六号	福生市地域会館条例の一部を改正する条例
日程第十	議案第七号	福生市営水泳場設置及び管理条例の一部を改正する条例
日程第十一	議案第八号	福生市民会館条例
日程第十二	議案第九号	福生市公民館条例
		昭和五十一年度福生市一般会計補正予算（第八号）

日程第十三 議案第十号

昭和五十一年度福生市国民健康保険特別会計補正予算
(第二号)

日程第十四 議案第十一号

昭和五十一年度福生市福生都市計画事業福生土地地区画整理事業会計補正予算(第四号)

日程第十五 議案第十二号

昭和五十一年度福生市下水道事業会計補正予算(第三号)

日程第十六 議案第十三号

昭和五十二年度福生市一般会計予算

日程第十七 議案第十四号

昭和五十二年度福生市国民健康保険特別会計予算

日程第十八 議案第十五号

昭和五十二年度福生市福生都市計画事業福生土地地区画整理事業会計予算

日程第十九 議案第十六号

昭和五十二年度福生市下水道事業会計予算

日程第二十 議案第十七号

昭和五十二年度福生市受託水道事業会計予算

日程第二十一 議案第十八号

市道路線の認定について

日程第二十二 請願第一号

障害者(児)の施設設置に関する請願書

日程第二十三 陳情第一号

青梅線本町踏切り閉鎖に関する陳情書

午前十時一分

開会・開議

○議長(貫井喜代次君)

ただいまから昭和五十二年第一回福生市議会定例会を開会

いたします。

これより今日の会議を開きます。

これより日程に入ります。

○議長(貫井喜代次君)

日程第一会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員の指名は、会議規則第百三十二条の規定により、議長

において

六番 村尾栄次君

七番 鈴木藤次郎君

八番 山崎良之助君

以上三名を指名いたします。

○議長(貫井喜代次君)

この際報告事項がありますので、

事務局長をして諸

般の報告をいたさせます。

(古谷議会事務局長報告)

- 一、昭和五十二年第一回福生市議会定例会の招集について (別添参照)
- 二、議案の送付について (別添参照)
- 三、議案の訂正について (別添参照)
- 四、議案説明員の出席要求について (別添参照)
- 五、請願・陳情の受理について (別添参照)
- 六、昭和五十二年一月分例月出納検査の結果について (別添参照)

○議長(貫井喜代次君)

以上で報告は終わりました。

○議長(貫井喜代次君)

日程第二会期の決定を議題といたします。

今次定例会の会期については、議会運営委員会において検討されておりますので、委員長から報告を願うわけでございますが、委員長欠席のため副委員長から報告をお願いいたします。

(議会運営副委員長 村尾栄次君登壇)

○議会運営副委員長(村尾栄次君)

御指名でございますので、昭和五十二年第一

回定例会の会期、日程等を検討するため三月四日に開催した議会運営委員会の結果について、委員長にわかり報告させていただきます。

御承知のとおり、今次定例会は新年度予算が中心になるものでございまして、日程は、市長の施政方針演説を冒頭をお願いすることにしたほかは、お手元に御配付の順序とし、四名からの一般質問は通告順に従いお願いいたしますことになっております。

議案は、各会計の予算、新設の市民会館、公民館の条例等で、一部即決を除きそれぞれの委員会に付託することにいたしております。なお、予算の中で、昭和五十二年一般会計予算については、特別委員会を設置し、これに付託することに委員会は意見の一致を見ましたのでよろしく願います。

次に、会期でございますが、過去の本定例会の実績、又議案数、その他休日や委員会の審査日数等種々勘案の上、本日より三月二十五日までの十六日間とすることに決定いたしました。

なお、理事者側から全協の申し出がございましたので、議運といたしましては

予算特別委員会設置のための議会側の全協も予定されておりますので、議事の進行状況を見て、できれば本日一般質問終了後に行うように了承しておりますのであらかじめお含みおき、お願い申し上げます。

以上でございますが、今次定例会は新年度予算を軸とした本年度最後の定例会でございますので、議員各位の御協力をいただき、有終の美を飾ることができますように切にお願ひ申し上げます。

○議長（貫井喜代次君）

以上で副委員長長の報告は終わりました。

お諮りいたします。

会期につきましては、ただいま副委員長長から報告されたとおり、三月十日から三月二十五日までの十六日間と決定したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（貫井喜代次君）

御異議なしと認めます。

よって会期は十六日間と決定いたしました。

○議長（貫井喜代次君）

日程第三、この際、市長から昭和五十二年度の施政方針についてその大綱を説明するため発言の申し出がありましたのでこれを許します。

（市長 石川常太郎君登壇）

○市長（石川常太郎君）

本日は、第一回定例会をお開きいただきまして、やむを得ないお二人の先生を除きまして大方の御出席をいただき、ありがとうございます。申し上げる次第でございます。又、第一回定例会でございますので、私の市政に対する考え方を述べさせていただきます時間をちよういただきます。あ

りばたくお礼を申し上げます。基本的な方針につきましてはもちろん不変のものでございまして、変わらないわけでございます。年が改まりまして具体的な内容につきましては多少の変更もありあるわけでございますので、一応、その方針を述べさせていただきます。

昭和五十二年第一回定例会を開催するにあたり、私の市政に対する所信の一端を新年度の施政の大綱について申し上げますが、初めに不況とインフレの中で市政を推進するにあたり、議員各位並びに市民各位の深い御理解と力